

英語教育とクリティカルシンキング

最新情報・お知らせ

アークアカデミー通信

2020年の教育改革。特に英語教育に関する大きな改革は、

- ① 小学3・4年生で「外国語活動」が導入
- ② 小学5・6年生で「英語（教科）」が開始
- ③ 中学・高校の英語授業は「英語で行う事を基本とする」
- ④ 大学入学共通テストで「4技能評価、資格・検定試験」の活用

この上記4つが主な改革の内容になります。

では、この改革は日本人の英語の実力の向上に繋がっていくのでしょうか？英語の学習時間を増やす、テストの内容を変える、英語を使って授業をする等ありますが、指導者の数が圧倒的に少ないのに、このような小手先の改革を導入したところで、どれだけ成果が期待できるのか疑問です。世界はどんどん変化しており、音速のスピードで教育もその成果を求める社会も変わってきているのに、いきあたりばったりな思い付きでは根本的な改革は難しいと思います。では、日本の英語教育がいつまでたっても期待している成果が出ないのはなぜなのでしょう？私が思うに「英語思考の元となるクリティカルシンキングが日本語社会自体に認識されていない。」これが1つの大きな理由ではないかと思えます。

クリティカルシンキングとは、思考能力です。常に観察し、「なぜ」を自問自答し、疑問を定義し、客観的・具体的・科学的・批判的に答えに近づいていく思考過程をクリティカルシンキングと呼びます。英語圏の社会全体に存在する考え方で、英語で育つ子供は3才児ですでにクリティカルシンキングを土台とした話し方をします。小学・中学・高校教育の主な目的は、クリティカルシンキング運用能力をつけることで、その能力が標準以上ある生徒のみが大学進学可能なのが英語圏です。一方日本では、クリティカルシンキングのタブーである「質問の定義をすり替えない事」への違反は普通に起こります。「感情的意見はタブー」これも無視状態です。また、誰かが自分と違う意見を述べると「あの人の性格が問題だ」「言い方が悪い」等、「意見」そのものではなく、人物攻撃に終始する姿はあらゆるところで見られます。国会中継を見ていると、クリティカルシンキングの文化とは程遠いと感じます。英語を話す人たちは、思考法自体が大きく異なるのだという事実。これを理解せずに「改革」をしても外的な結果に終わってしまうのではないかと危惧します。日本固有の素晴らしい思考法があるように、英語にも特有の思考法があります。日本語を学ぶ外国人が日本語を理解するには、日本語固有の考え方を学ぶ必要があるのは当然のことであるように、英語を理解するためには異なる思考法を学ぶことが必須ではないかと思えます。日本語にも英語にも、各言語の後ろには途方もなく大きな文化背景、歴史背景、社会背景が存在します。英語の背景を学ぶには、クリティカルシンキング理解は欠かすことが出来ないように思えます。

4月よりアークアカデミーでもライティングの添削コースが開始しますが、英語のエッセイライティング（初級から上級まで）は、論理的・具体的・客観的・科学的・批判的思考が基になります。「フレーズ・単語の丸暗記」では、英語の考え方は理解できません。英語の思考法は、考えて考えて自分のアイデアを論理的・具体的・客観的・科学的・批判的に表現する訓練を経て初めて理解出来ます。そしてその思考法を身に付ける一番効果的な練習が英語ライティングです。テスト対策だけではなく、英語の思考法を身につける練習として、ぜひライティングにチャレンジしてみてくださいか？

● 《重要》南ウッディタウン駅前校には待合室はございませんので、授業が行われている間は入室をご遠慮ください。また、お車でご来校の際はバスループ近くの立体駐車場か、エルムプラザの駐車場をご利用ください。教室前の駐車場はご利用できませんので、ご了承ください。自転車でご来校の際はエルムプラザの駐輪場をご利用下さい。

● 《重要》翌月からの各種変更（休会・退会など）の手続きの届出締切日は、20日までです。お間違いのないようお願い致します。一部欠席された場合、あるいは20日までに休会・退会のご連絡がなかった場合、特別な理由を除き、後からの払い戻しはできませんのでご了承ください。

●《参加者募集中》Men's Breakfast（パパの為の英語の時間）Flipさん主催のイベント。パパに限らず、成人男性の為の英語の時間です。たくさん英語でおしゃべりをしましょう！
日時；4月14日（日）午前8時～10時
参加費：1000円（朝食付き）

●3000冊以上の英語の本にアクセスできる多読アプリ（フォニックスの学習アプリ付き）のアカウントを1年間6000円で貸出致します。アカウント数に限りがございますので、興味のある方は早めにご連絡下さい。

● フェイスブックをコミュニケーションツールとして活用しています。ぜひ「いいね！」で登録して下さい！いろんな情報を発信していきたいと思っています。
<https://www.facebook.com/ark.academy.sanda>

●《4月&5月の振替日》6月以降は振替ページをご参照下さい。
<https://airsv.net/arkacademy/calendar>

スーパーキッズ	4月20日（土）5月18日（土）
キッズ①&①+	4月27日（土）5月25日（土）
キッズ②&②+	4月16日（火）5月21日（土）
キッズ③&③+&キッズ④	4月23日（火）5月28日（土）
バイリンガル/中学生	4月20日（土）5月11日（土）

ARK ACADEMY

アークアカデミー英会話教室

三田市あかしあ台4-8-1

Tel / Fax : 079-563-3132

Email: info.ark.academy@gmail.com

ホームページ「アークアカデミー英会話教室」で検索

フェイスブック: www.facebook.com/ark.academy.sanda



News Letter Apr 2019

Vol.103



★Contents★

■はじめに ■今月の誕生日

- 4月・5月のスクールカレンダー
- 英語教育とクリティカルシンキング
- 最新情報・お知らせ ■ スタッフ紹介

はじめに

毎年新学期のこの時期は、子供達の元気な泣き声が教室いっぱいに響き渡るのですが（笑）、お母さんから離れて、自分の世界に大きな一歩を踏み出していき子供達になにやら感動を覚える日々であります。人間の成長は試練の連続！子供達が試されながら練られていく過程を適度な距離を置きながら見守っていくのも、大人の役割だと思えます。

子供達だけではなく、大人にとっても学びや成長を促す時期かもしれませんね。カナダで勤めていた時、よく私の上司が「Step out of your comforting zone」（居心地のよい場所に留まってはいけない）という励ましの言葉をかけてくれたのですが、今でもその言葉が私の成長のバロメーターになっているような気がします。

さて、英語学習の目的としてコミュニケーション能力の向上という言葉はよく挙げられますが、では具体的にどういうことなのでしょう？「英語学習の4技能「読むこと」「書くこと」「聞くこと」「話せること」、どれもコミュニケーションをとる上で大切なことなのですが、こうした技能の根幹にあるべきものは、相手（自分も）を尊敬し、自分とは違う様々な多様性を受け入れて理解しようとする能力であるように思えます。こうしたコミュニケーション能力を兼ね備えた人材（人間）こそ、分断や分裂がいつそう深まりつつある現代社会において、もっとも必要とされているように思えます。これこそが私達の考える「国際人」であり、「平和を作り出す担い手」なのだと思います。こうした人材が三田からぞくぞく輩出できるよう、新学期も心をこめて英語の指導に従事させていただきたいと思っています。

今月の
Happy Birthday



HELLO FROM ARK ACADEMY

(スタッフ紹介)



Super Head Teacher
クリストファー先生
(Christopher Peyton)
●出身：アメリカ
●趣味：かなり多才
●担当：あかしあ台教室
子供・中学生・成人クラス

教える事が大好きなクリストファー先生。赤ちゃんから成人まで、アイディア一杯のクラスでみなさんの英語学習をお手伝いします。大手英会話教室やインターナショナルスクールでの講師経験も豊富。二人の子供をもつイクメンタディーです。



ケンドリック先生
●出身：日本（アメリカ人）
●趣味：読書、Drawing
●担当：南ウッディタウン駅前校

南ウッディタウン駅前校担当の外国人講師。ケンドリック先生はアメリカ人ですが、日本生まれの日本育ち。たまに日本語がポロっと出てしまいますが、母国語は英語です。元気がいっぱいケンドリック先生は子供達の人気者。車の設計やデザインに興味があり、絵を描く事が大好きです。

★4月・5月のスケジュール★

※■で塗りつぶされた日は休校日です。

4月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

真由美先生(平野真由美)



●出身：兵庫
●趣味：フルーツ、ピアノ、読書
●担当：英会話サロン、クラスサポート・英語で多読クラブ

アークアカデミーのスーパースタッフといえば真由美先生。なんでもできてしまうので、つつい仕事量も膨大に(すみません・・・)。真由美先生担当のクラスは、プレゼンの力が伸びる事でも知られています。さすがアメリカ仕込み！アメリカでの海外生活や塾講師など、経験も豊富。

育子先生(下村育子)



●出身：兵庫
●趣味：英語演劇、ピアノ
●担当：子供クラス、スーパーフォニックス、英検集中講座

子供が大好きな育子先生。笑いが絶えない育子先生のクラスは、子供への愛情で溢れています。幼児から受験生、大人まで、どの年代の生徒さんにも分かりやすい授業が人気。英語講師としての経験も豊富で、英語を第1外国語として学ぶ日本の子供達の心を熟知した超ベテラン講師。

初穂先生(ペイトン初穂)



●出身：徳島
●趣味：僻地旅行、たま～にアイシングクッキーを作っています。
●担当：育児サークル、受付事務、クラスサポート、

育児サークルを担当して早10年目(!)、子供達の元気パワーに励まされ、息切れしながら楽しんでます。世界40か国以上を1人でトコトコ訪れた経験や、海外で仕事をした経験を日本の英語教育に活かしていきたいと、熱い思いで心は燃えています!